

# 第8回デフリンピック運営委員会 議事次第

日時：2024年10月22日 10：00～12：00

場所：戸山サンライズ 2階 大会議室

## 1. 委員長挨拶

## 2. 議題

- (1) デフリンピック・フェスティバル開催について 【連盟】

## 3. 報告

- (1) 懲戒審査委員会の委員長及び副委員長の選任について 【連盟】
- (2) 第3回コンプライアンス委員会について 【連盟】
- (3) 第3回利益相反管理委員会について 【連盟】
- (4) ボランティア募集について 【都】
- (5) 大会1年前の取組 【都】
- (6) 選手団団長セミナーの概要 【事業団】
- (7) その他

## 2. 議題（1）デフリンピック・フェスティバル開催について

第7回運営委員会において、今年度の実施方針及び開催箇所（全国8か所）を承認いただいた。

この間、自治体等の関係先と積極的に調整を進めてきたところ、予定していた開催箇所以外からも開催の要望を受けた。

提案内容を確認したところ、大会の気運醸成に資するものであることから、開催箇所を1か所増やし、全9か所で開催することとしたい。

なお、開催終了後、主催団体から報告書、決算書、領収書等の提出を受け、審査を行うとともに、実施状況を踏まえ、来年度の事業実施に活かしていく。

### <参考> 事業概要及び2024年度開催方針等

- 2024年度に実施するデフリンピックの気運醸成に資する取組みに対し、10万円を限度として助成
- 大規模集客施設でのイベント実施や自治体または民間の大規模集客イベントに組み入れる形で実施
- 全国8か所で開催
- 助成対象とする経費（2023年度と同様）

諸謝金、旅費、借損料、印刷製本費、消耗品費、通信運搬費、雑役務費、保険料、委託料

## 実施状況一覧

2024年10月22日現在、5カ所で開催済み。残り4か所についても実施に向け準備を進めていく。

### 開催済

開催地	開催規模、内容	○イベントの主催、協力等 ■フェスティバルの主催、協力等
①福岡市（福岡県） 東京2025デフリンピック」を九州から盛り上げていこう！	○9月8日（日） ○会場：大丸福岡天神店 エルガーラ・パサージュ広場 ○参加者：市民約400名 ○内容：デフリンピックに関する手話教室・啓発ブース	○主催：一般社団法人言葉のかけはし・（株）博多大丸九州探検隊 ■社会福祉法人福岡県聴覚障害者協会
②青森市（青森県） 手話言語の国際デー2024inあおもり	○9月23日（月祝） ○会場：青森県観光物産館アスパム ○参加者：市民・観光客約500名 ○内容：啓発映画上映、手話教室・国際手話教室、しゅわしゅわデフリンピック（ダンス）、スタンプラリー、展示	○主催：青森県、青森県ろうあ協会・青森県手話通訳士協会・青森県手話通訳問題研究会・青森県手話サークル連絡協議会 ■一般社団法人青森県ろうあ協会
③横浜市（神奈川県） デフリンピック・フェスティバル	○9月28日（土） ○会場：ららぽーと横浜 ○参加者：市民約350名 ○内容：デフリンピックPRブース、国際手話教室、ミニ手話教室	○共催：全日本ろうあ連盟、三井不動産商業マネジメント株式会社 ■一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟
④徳島市（徳島県） デフリンピック・フェスティバルinとくしま	○10月14日（月祝） ○会場：県立障がい者スポーツセンター ○参加者：市民約160名 ○内容：デフリンピック映画上映会・手話体験・スポーツ体験・展示	○共催：四国ろうあ連盟・四国ろうあ連盟スポーツ委員会・徳島県パラスポーツ協会 ○後援・協力：徳島県・徳島市・他 ■特定非営利活動法人徳島県聴覚障害者福祉協会
⑤富士見市（埼玉県） デフリンピック・フェスティバル	○10月19日（土）・20日（日） ○会場：ららぽーと富士見 ○対象：市民500名（見込） ○内容：デフリンピックPR、展示、ミニ手話講座、ぬり絵	○共催：全日本ろうあ連盟、三井不動産商業マネジメント株式会社 協力：埼玉県手話通訳問題研究会・埼玉県手話サークル連絡協議会・埼玉県・富士見市・三芳町・ ■一般社団法人埼玉県聴覚障害者協会

## 承認済／申請準備中

開催地	状況	開催規模、内容（予定）	○イベントの主催、協力等 ■フェスティバルの主催、協力等
⑥江東区（東京都） デフリンピック・フェスティバル	承認済	○10月27日（日） ○会場：ららぽーと豊洲 ○対象：市民 ○内容：デフリンピックPRブース、手話・ 身振り学習コーナー、展示	○共催：全日本ろうあ連盟、三井不動 産商業マネジメント株式会社 ■東京都聴覚障害者連盟
⑦京都市（京都府） デフリンピック・フェスティバル	申請準備中	(1)11月9日（土） ○会場：かめきたサンガ広場 ○対象：市民 (2)12月14(土)・15(日) ○会場：かたおかアリーナ京都 ○対象：京都ハンナリーズ公式戦の観戦者	○協力：①(株)京都パープルサンガ ②スポーツコミュニケー ションKYOTO(株) ■近畿ろうあ連盟・一般社団法人京 都府聴覚障害者協会
⑧かほく市（石川県） デフリンピック・フェスティバル	承認済	○12月1日（日） ○会場：かほく市総合体育館 ○対象：プロ卓球チーム試合の観戦者 ○内容：デフリンピックPRブース・手話体 験コーナー	○主催：石川県 ■社会福祉法人石川県聴覚障害者協 会
⑨名古屋市（愛知県） デフリンピック・フェスティバル	申請準備中	○2月 ○会場：愛知県体育館	■一般社団法人愛知県聴覚障害者協 会

### 3. 報告（1）懲戒審査委員会の委員長及び副委員長の選任について

- 一般社団法人全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会（以下「運営委員会」という）の懲戒処分を実施するに当たり、処分方法及び手順の公正性、公平性及び透明性を担保することを目的とし、懲戒審査委員会を設置
- 委員の選任については、2023年11月7日の第3回運営委員会で承認済み
- 2024年7月5日に第1回懲戒審査委員会を開催し、委員長・副委員長を選任
- 次回以降は、懲戒処分案件が発生した際に委員会を開催

#### 【懲戒審査委員会 委員】

	区分	氏名	備考
委員長	外部有識者	渡辺 正夫	懲戒審査委員会設置要綱第4条にて、「委員長は委員のうち外部有識者を充てる。副委員長は委員の中から1名を充てる。」と規定されている。
副委員長	連盟理事	河原 雅浩	
	外部有識者	田門 浩	

### 3. 報告（2）第3回コンプライアンス委員会について

- コンプライアンス委員会は、運営委員会のコンプライアンスの推進に係る重要な方針の策定や啓発、連盟理事、監事および運営委員会の運営委員、運営委員会事務局職員のコンプライアンス違反への対応について、運営委員会の諮問に対し審議し、意見を具申する。
- 7月5日に第3回コンプライアンス委員会を開催し、2024年度デフリンピック運営委員会研修実施計画の変更、「コンプライアンス業務点検チェックシート」の作成について審議を行った。
- 次回開催は10月末を予定。

主な審議事項	審議結果
2024年度デフリンピック運営委員会研修実施計画の変更について	10月実施のコンプライアンス研修の内容に「個人情報漏洩・滅失・き損等の防止について」を追加することを審議し、承認された。
「コンプライアンス業務点検チェックシート」の作成について	半年に1回コンプライアンスに関する自己チェックを実施すること、また、その方法として「コンプライアンス業務点検チェックシート」を作成することを審議し、承認された。

### 3. 報告（3）第3回利益相反管理委員会について

- 利益相反管理委員会は、運営委員会の事業活動における取引の公正性や信頼性を確保するため、連盟理事、監事および運営委員会の運営委員、運営委員会事務局職員（以下「役職員等」という。）の利益相反関係を審査する。
- 7月31日に第3回利益相反管理委員会を開催し、役職員等からの利益相反自己申告書の審査及び利益相反管理チェックシートの確認について、審議を行った。

主な審議事項	審議結果
利益相反自己申告書の確認	役職員等（新任または申告内容に変更があったもの）から提出された自己申告書を審査し、利益相反事項がないことを確認・承認された。
利益相反管理チェックシートの確認について	役職員等から提出された2024年度第1四半期分利益相反管理チェックシートを審査し、全件利益相反やチェック箇所の内容に問題がないことを確認・承認された。



# 東京2025デフリンピック ボランティア募集



TOKYO 2025  
25TH SUMMER DEAFLYMPICS



#### 募集期間

2024年 2025年  
11月15日(金)～1月31日(金)

募集人数 約3,000人

※募集人数は変更になる場合があります。

#### 応募要件

- 2025年4月1日(火)時点で満18歳以上の方
- 活動期間中において、日本国籍又は日本に滞在する資格を有する方
- 各種研修への参加が可能であること

※共通研修、手話言語研修・ろう者の文化等理解研修、配置・役割別研修を、原則オンデマンド形式で、2025年6月以降順次配信予定。  
※手話言語技能は必須要件ではありません。

#### 応募方法

右記QRコードのウェブページからご応募ください。

※電話・はがき・E-mail・Faxによる受付はできませんのでご注意ください。

※よくある質問も掲載しておりますので併せてご確認ください。



<https://www.sports-tokyo-info.metro.tokyo.lg.jp/tokyoforward2025/deaflympics2025-volunteer/>

**注 意 事 項:** 応募人数が募集人数を超えた場合等には、希望する活動場所等を踏まえ、抽選とさせていただきます。抽選結果については、応募時のE-mailアドレス宛に通知いたします。ただし、応募者の都合でメールのお受取りができない場合は、結果通知の責任を負いかねますので、ご了承ください。なお、個人情報保護の観点で、電話による結果通知はいたしません。

**お問い合わせ:** 東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部 事業調整第二課  
S1120906@section.metro.tokyo.jp

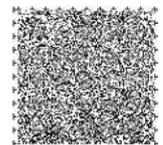
#### デフリンピックとは？

国際ろう者スポーツ委員会が主催し、4年毎に開催される、デフアスリートを対象とした「きこえない・きこえにくい人のオリンピック」です。2025年は、100周年の記念すべき大会で、日本では初めての開催となります。

#### 大会概要

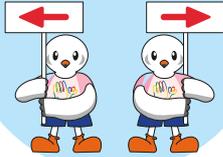
名称: 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025  
(略称: 東京2025デフリンピック)  
期間: 2025年11月15日(土)～26日(水) (12日間)

参加国: 70～80か国・地域  
参加者数: 各国選手団等 約6,000人  
競技数: 全21競技



## 活動内容

選手・観客・関係者の  
案内・誘導



各会場での  
運営サポート



広報・メディア  
サポート



手話言語を活かした  
各種業務のサポート



※活動場所や内容については、大会運営組織で決定します。予めご了承ください。

## 活動場所

### 競技会場

各競技の会場について詳しくは右記のQRコードからご確認いただけます。

<https://deaflympics2025-games.jp/main-info/venue/>



#### 福島県

・Jヴィレッジ

#### 東京都

・東京体育館  
・武蔵野の森総合スポーツプラザ  
など17会場

#### 静岡県

・日本サイクルスポーツセンター



### デフリンピックスクエア

デフリンピックスクエアは、大会期間中、選手が各種サービスの提供を受けたり、選手同士が交流するための拠点となる場所です。

詳しくは右記のQRコードからご確認いただけます。

<https://deaflympics2025-games.jp/main-info/deaflympicssquare/>



※その他、開閉会式会場、空港（羽田・成田）等での活動も予定しています。



## 活動期間

2025年11月10日(月)~28日(金)

1日あたりの活動時間

5時間~最大8時間程度

※原則3日間以上活動いただくことを想定しています。  
※連続した日程でなくてもご参加いただけます。  
※活動場所・内容によっては早朝から活動いただく場合もあります。  
※活動時間において、適宜、休憩時間(食事等を含む)を設定します。  
※具体的な活動日・活動時間については当選後に追って調整いたします。

## 提供物品等

ボランティアウェア

ボランティア活動保険

活動日における活動場所  
までの交通費相当として **1,000円相当**

活動時間に応じ、活動日  
における飲食費相当として **1,000円相当**

※交通費・飲食費はプリペイドカード等による提供を予定しています。  
※宿泊費及び活動日以外の交通費は支給しません。  
※提供物品等は変更になる場合があります。

## スケジュール

2024年	2025年											
11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
ボランティア募集期間				結果通知			共通研修 手話言語研修・ろう者の文化等理解研修				配置・役割別研修	

## 3. 報告（5）大会1年前の取組

### 開催目的

- ✓ 開催1年前を契機に、メディアやSNS等を通じて東京2025デフリンピックを広く発信し、大会の認知度や関心を向上させる。
- ✓ 様々な取組を展開し、デフリンピック競技や選手に興味を持ってもらうほか、ろう者の文化や聴覚障害への理解を促進し、共生社会をより深く考える機会を提供する。



### 開催概要

開催日：令和6年11月15日（金）、16日（土）10時30分～16時30分（一部20時まで）

会場：アーバンドック ららぽーと豊洲（中庭シーサイドデッキ、センターエントランスイベントスペース）

主催：東京都

協力予定：全日本ろうあ連盟、東京都聴覚障害者連盟

内容：◆ **デフリンピックをみんなで盛り上げる！**

東京2025デフリンピック応援アンバサダー、デフアスリート、公式マスコットほか応援隊メンバーが複数出演し、トークショー、パフォーマンス実施

◆ **きこえない世界を見て知って体験する**

手話アートを用いたワークショップ、手話体験コーナー、手話パフォーマンス実演など

◆ **デフアスリートを応援しよう！**

新たな大会応援スタイルの発表、選手の紹介、応援メッセージ募集など

◆ **ユニバーサルコミュニケーション（UC技術）の活用**

UC技術によるコミュニケーション体験・展示など

◆ **デフリンピックに向けた文化プログラムのトークショー**

東京2020大会からデフリンピックヘレガシーを受け継ぐ舞台のキックオフトークショー

セレモニー：東京2025デフリンピック応援アンバサダーやデフアスリートが出席し、1年前のセレモニーを実施（全日本ろうあ連盟石橋理事長もご登壇予定）

デフリンピックのメダル発表、ボランティアの募集PRするほか、アスリートからの大会に向けたコメント、きこえる・きこえないに関わらず参加できる新たな応援スタイルのお披露目を行う

### 3. 報告（6）選手団団長セミナーの概要

本大会に向けて、本年11月に各国選手団を東京へ招き、大会前の唯一の公式会議である「選手団団長セミナー」を開催

#### 1. 概要

##### ■各国選手団が参加

大会に参加する国と地域から選手団の団長、監督、リーダーが参加を予定

##### ■令和6年11月18日～20日の3日間

全体会での情報提供、競技会場の視察などを3日間で実施

##### ■国立オリンピック記念青少年総合センター

大会時の運営拠点である「デフリンピックスクエア」予定地を会場として使用

#### 2. セミナーの内容

##### ■全体会 [11月18日・20日]

- 日本初、100周年の節目となる大会を成功させるため、セミナーで最も重要なセクション
- 参加者が一堂に集まり、デフスポーツへの理解を広げ、障害の有無にかかわらず、共にスポーツを楽しみ、共生社会の実現の弾みにする大会の意義・魅力を共有
- 大会時のサービス内容、参加に向けた手続き、競技会場等の最新情報をプレゼンテーションで発表し、円滑な準備に繋げる

##### ■競技会場の視察[11月18日～20日]

大会の競技会場を実際に視察し、準備状況等を説明

※ 上記日程のほか、オープニングディナーや都外会場の視察を実施



過去の全体会の様子

大会時のサービス内容等の情報提供や競技会場の視察を通じて、各国選手団が大会に向けて円滑に準備できるようにサポートし、東京2025デフリンピックの成功に繋げていく